

一般会計当初予算は412億5千300万円

平成13年度予算のあらましをお知らせします

平成13年度の当初予算が第1回定例市議会で成立しました。市財政の中心となる一般会計予算額は、412億5千300万円で、前年度に比べ1億8千100万円(0.4%)の増です。さらに、特別会計と水道事業会計を含めた予算総額では、731億7千176万4千円と4.1%の増となりました。ここでは、主に一般会計予算の内容を歳入歳出別にお知らせします。

歳入

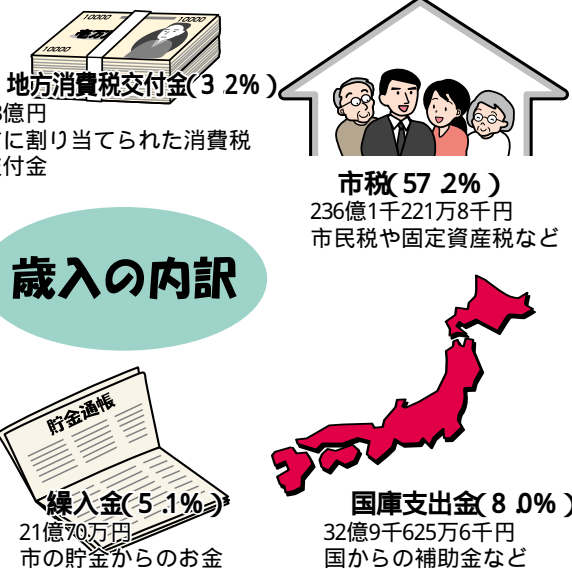
市の財布に入ってくるお金です

一般会計における歳入のうち最も多いのが個人市民税や法人市民税、固定資産税などの市税で、全体の6割近くを占めています。表1は市税を市民の皆さん一人当たりに換算したものです。続いて多いのが国庫支出金で、市が行う特定の事業に対して国から交付されるお金です。繰入金、主に今まで市が積み立ててきたお(基金)の取崩し金のごとで、計画的に活用される財源です。続いて市債、地方交付税、県支出金の順になっています。

歳出

皆さんのために使われるお金です

一般会計の歳出では民生費が最も多く、高齢者や障害者、児童など福祉の充実を図ります。土木費では、道路の整備・改修、公園の整備・管理など



諸収入(2.6%)...10億6千976万1千円 地方特例交付金(2.3%)...9億6千900万円 使用料及び手数料(1.9%)...7億8千644万6千円 繰越金(1.5%)...6億円 利子割交付金(1.3%)...5億5千万円 国有提供施設等所在市町村助成交付金等(1.3%)...5億3千600万円 分担金及び負担金(1.0%)...3億9千276万3千円 地方譲与税(0.9%)...3億8千万円 自動車取得税交付金(0.7%)...3億円 ゴルフ場利用税交付金(0.1%)...5千100万円 財産収入(0.1%)...3千595万4千円 交通安全対策特別交付金(0.1%)...2千900万円 寄附金(0.0%)...135万円

平成13年度狭山市予算の内訳

一般会計

総額412億5千300万円(0.4%増)

特別会計

総額270億7千683万2千円(11.4%増)

▼国民健康保険...95億8千390万7千円(13.6%増)▼下水道事業...40億3千518万5千円(2.5%増)▼老人保健...90億7千103万3千円(17.3%増)▼狭山市計画事業上広瀬土地地区画整理事業...3億3千735万1千円(6.1%減)▼狭山市計画事業狭山市駅東口土地地区画整理事業...5億8千610万9千円(22.6%増)▼介護保険...34億6千324万7千円(3.1%増)▼水道事業会計

総額48億4千193万2千円(1.4%減)
カツコ内は対前年度増減率

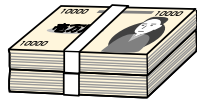
歳出予算の主な内訳

総務費▼住民基本台帳ネットワークシステムの開発...6千210万8千円▼入間基地周辺共同受信施設設置事業...1億593万8千円



世話付住宅を併設した市営住宅柏原団地(柏原)

民生費▼シニアコミュニティカレッジ事業...600万円▼徘徊高齢者位置探索サービス事業...166万5千円▼高齢者等世話付住宅生活援助員派遣事業...771万6千円▼聴覚障害者相談員の配置



公債費(11.1%)
45億8千263万3千円
市の借入金の返済など



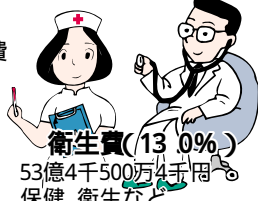
消防費(4.8%)
19億7千731万3千円



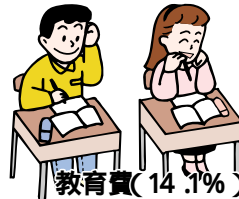
民生費(24.0%)
98億9千150万7千円
福祉や年金など



総務費(12.3%)
50億7千319万4千円
市の運営や自治運営費など



衛生費(13.0%)
53億4千500万4千円
保健、衛生など



教育費(14.1%)
57億9千513万7千円



土木費(15.3%)
63億2千936万6千円

歳出の内訳

商工費(1.5%)...6億2千475万1千円 労働費(1.4%)...5億6千845万1千円 農林水産業費(1.2%)...5億286万円 議会費(0.9%)...3億7千409万3千円 予備費(0.2%)...1億円 諸支出金(0.2%)...8千869万1千円

都市基盤の整備に充てられます。教育費は学校教育や生涯学習教育などに充てられます。衛生費は環境保全、健康推進、ごみ処理などに充てられます。

表2は目的別歳出を市民の皆さん一人当たりに換算したもので、表3は歳出を性質別に表したものです。

●問い合わせ
財政課へ内線7113

なお平成13年度予算の1覧と重点施策として位置づけられている主な事業はページ下部に紹介しております。

歳出の性質別内訳(表3)

①人件費(27.7%)	114億884万円
②物件費(19.0%)	78億4千516万1千円
③投資的経費(12.5%)	51億4千127万4千円
④扶助費(12.1%)	50億635万3千円
⑤公債費(11.1%)	45億8千239万円
⑥繰出金(9.9%)	40億8千196万7千円
⑦その他(7.7%)	31億8千701万5千円
合計	412億5千300万円

市民一人当たりに使われるお金(表2)

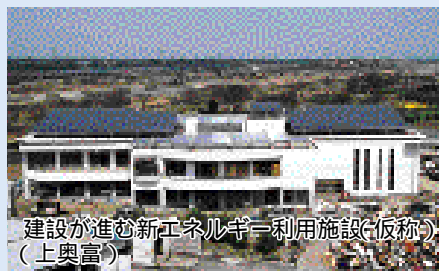
①民生費	6万872円
②土木費	3万8千951円
③教育費	3万5千663円
④衛生費	3万2千893円
⑤総務費	3万1千221円
⑥公債費	2万8千202円
⑦消防費	1万2千168円
⑧その他	1万3千901円
合計	25万3千871円

市民一人が負担する市税(表1)

①市民税	6万8千758円
②固定資産税	6万2千867円
③都市計画税	7千222円
④市たばこ税	5千680円
⑤軽自動車税	775円
⑥特別土地保有税	8円
合計	14万5千310円

表1・2の人口は16万2千496人
(平成13年1月1日現在)

住居表示整備事業：2千250万円▼新都市機能ゾーン整備事業：2億4千326万8千円▼柏原新狭山線道路整備事業：4億9千67万1千円▼狹山市駅西野線道路整備事業：2億9千846万5千円▼新狭山駅南口線道路整備事業：1億4千123万5千円▼教育費▼モアレ検査の実施：94万4千円▼「特色ある学校づくり」推進事業：297万円▼校舎大規模改修事業：1億3千50万円▼校舎空調設備改修事業：3億5千341万9千円▼ET講習会実施事業：5千290万6千円▼城山砦の史跡公園用地取得事業：8千810万円▼国体テニスコート会場整備事業：4億6千160万円▼学校給食食器等改善事業：2千6万5千円



建設が進む新エネルギー利用施設(仮称)
(上奥富)

土木費▼水富地区産業連携支援事業：400万円
商工費▼新規成長事業：1億9千359万1千円▼新エネルギー利用施設(仮称)整備事業：2億3千483万2千円
し尿処理施設更新事業：1億9千359万1千円▼新エネルギー利用施設(仮称)整備事業：2億3千483万2千円

183万6千円▼バリアフリーガイドブック作成事業：40万円▼乳幼児情報センター設置事業：1千100万7千円
衛生費▼生活習慣病予防対策事業：5億826万3千円▼生態系調査の実施：100万円▼地球温暖化防止対策地域基礎調査の実施：100万円▼焼却灰セメント資源化事業：4千万円▼